

創造

進路だより就職編 第2号

令和7年7月16日発行
種子島高校進路指導部 就職指導係



進路実現のための夏が始まります（すべては将来の自分自身のために！！）

3年生にとって進路実現を達成するために、必要な準備を整える勝負の夏がやってきました。近年の高校生の就職状況は、少子化による若年労働人口の減少と企業の採用意欲の高まりから「売り手市場」が続いています。特に人手不足が顕著な業種（サービス業、建設業、製造業など）では、高校新卒者への求人は引き続き旺盛であると予測されます。ただし、経済状況や業界によっては採用に慎重な企業もあるため、希望する業界や職種によっては競争率が高くなる可能性もあります。本校には昨年度にも増して多くの求人票をいただき、また学校に直接訪問される企業の方も増えており、種子島高校生に期待する採用側の意欲の高さが伺えます。皆さんの将来を左右する「勝負の夏」を乗り切るためにも、具体的な行動目標を立て、計画的に取り組む必要があります。学力・体力・マナーを身に付け、どのような変化にも対応できるようにしてください。暑さに負けず、自分に負けず、夢実現に向けて大きくステップアップしましょう！この夏をどう過ごすかで、就職活動の結果は大きく変わってきます。焦らず、しかし着実に準備を進めて、希望する進路を勝ち取ってください。応援しています！

【求人票の中間状況報告（7月14日現在）】

	県外	県内	島内	全体
求人件数	1,643	409	20	2,072

1・2年生にとって、44日間の夏休みは進路についてじっくり考える良い機会です。将来の選択肢を広げ、就職活動・進学活動に有利になるための「種まき」の時期です。今からの行動が、3年生になったときの大きなアドバンテージになります。以下の点を意識して、夏休みを過ごしてください。

- ①基礎学力を付けておく。
- ②部活動、資格・検定試験、ボランティア活動、地域のイベントなどに積極的に取り組む。
- ③手帳に日々の活動を記録し、生活を振り返る習慣を付ける。
- ④興味のあることを見つける・深める。
- ⑤オープンキャンパスや企業見学に参加する。

時間を有効活用して、充実した夏を過ごし、進路実現に向けて大きく前進してください！

来校者面談より「コミュニケーション力が大切」

来校者数 77件

今年度も進路室には多くの企業・上級学校の方々が来校されています。企業の方々からは数多くの求人を頂き、本校生徒への期待の大きさが伝わってきました。ある製造業界の人事担当者Aさんの話です。

「毎年、種子島高校から優秀な生徒が応募してくださり感謝しています。今年度入社した卒業生は、研修当初から元気よく挨拶ができ、先輩社員や同期社員への言葉遣いにも礼儀正しさがあり、積極的に周囲との関わりを大切にしているので、将来のリーダーとして活躍してくれると今からとても期待しています。このコミュニケーション力はいつ来ても気持ちのよい挨拶をしてくれる種子島高校のよい伝統が原点であることがよくわかります。」と嬉しいお言葉を頂きました。相手の目を見て、言葉を先に言ってからお辞儀をする「語先後礼」を今後も徹底して、種高ブランドをさらに高めていきましょう。また、「明るく元気で基本的生活習慣が身についている生徒（欠席が少ないこと）」、「なぜこの会社を受験したのか」という熱意・意欲が感じ取れる生徒、「自分の意思を伝えられる生徒」等を望む企業が多くありますので普段から意識してみてください。

未来への扉 キャリアガイダンススタッフ 今給黎 光子 先生から

3年生は本格的に就職活動に本腰を入れる時期になります。今から1年後はどこで何をしている自分を想像しますか？ このあと終業式がすみ夏休みに入ると自ずと就職するためのステップを踏まえながら自主的に動かなくてもなりません。求人件数がどんなに増えても必ず採用されるわけではありません。現実を知って自分と向き合いながら就職先を決定してみてください。企業の情報も求人票や会社案内などでその企業の特性・業種(事業内容)・職種(作業内容)などをよく理解し、他社と比較したりして選んでみましょう。求人条件や試験内容もよく把握したうえで準備しましょう。自分がなりたい自分になれるよう精一杯頑張ってください！